

さくらんぼ通信

令和5年5月1日(月)発行
さくらんぼ保育園 園だより
桜が丘東2-2-809
Tel 995-9071
Fax 995-9072

さくらんぼ保育園 園だより No.268

『ただいま さくらんぼ保育園』

就職して、初めて働いた施設がこのさくらんぼ保育園です。その後は、いろいろな施設を経験し、再び戻ってきました。

以前のさくらんぼ保育園は、現在のはな組とそら組の保育室が無かった時代なので、建物は少し広くなり、園庭の木々が大きく成長しているなど感じる印象です。また、その頃とは、こどもたちも違えば、保護者の方、職員も全く違います。同じさくらんぼ保育園でも、懐かしくもあり、とても新鮮に感じる今日この頃です。

そのような中でも、こどもたちと楽しく毎日過ごし、こどもたちの小さな発見や成長を近くで感じることができることに、変わりはありません。これから一年、保護者の方と、こどもたちのことを話しいろいろなことを一緒に悩んだり喜び合ったりしたいと思います。気軽に声をかけてください。

矢野 怜佳

5月 行事予定

- 8日(月) 内科検診
- 11日(木) 健脚活動①
- 16日(火) 親子参観日
- 17日(水) 避難訓練
- 19日(金) 誕生会
- 22日(月) 23日(火)
検尿検査提出日
- 22日(月)~26日(金)
個別懇談
- 25日(木) 歯科健診

6月 行事予定

- 2日(金) 健脚活動②
- 8日(木) 避難訓練
- 9日(金) 誕生会

※コロナウイルス感染症の拡大により、行事が中止になる場合もあります。ご了承ください。

リズムであそぼう♪

保育園で“リズムをしました”とよく聞くけれど…

そもそもリズムって
なんだろう？

リズムってどんなこと
をしているんだろう？

毎月いろいろなリズムを紹介したいと思います。

リズムとは…？

ピアノやうたに合わせて身体を動かし、こどもたち自身で身体の使い方を知っていく運動です。

さくらんぼ保育園では大人が無理にリズムをさせるのではなく、こども自身の心の動きを大切にしています。単に身体を動かすだけでなく、自分なりにやってみようと思う気持ち、年長児の姿に憧れてやってみようとする意欲、やり通す強い心など、身体と共に心の育ちにも着目しています。

また、リズムあそびの中には、走る、止まる、寝転ぶといった動きが入っており、転倒した際、自分の身体を守ることに繋がります。身体の基本作りができてくると『何歳児だから取り組める』というリズムも出てきます。小さいクラスからの積み重ねがあるからこそできるリズムも多くあります。

こんなことを意識してやっています♪

- ・リズムをするときは畳や床の目に沿って体が真っ直ぐになるように、また指先や手足の曲がりなどを、意識しながら自分の身体をコントロールできるようにします。
- ・音に対して俊敏に反応し、全力で身体を動かします。

今月のBESTSHOT



さくらんぼ保育園の1日

それぞれの時間どのクラスが
どこで何をしているのかな？

にじ組

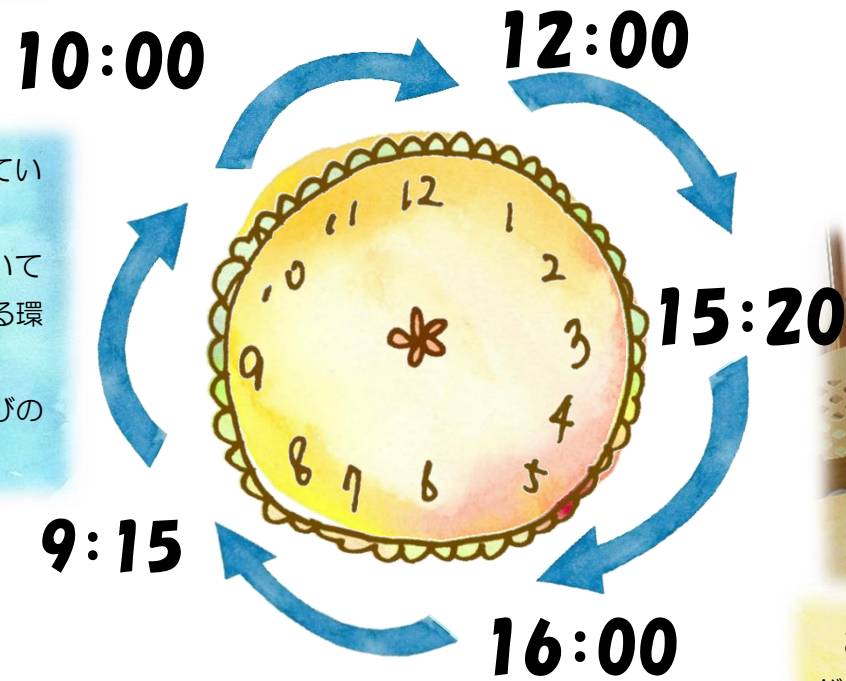


「今日は何のごはんかな～」と毎日給食の献立にわくわくしています。正しい姿勢で食べることやスプーンを下から持つことを意識できるように日々声かけを行っています。
ともだちと楽しい雰囲気の中で食事をし、苦手なものも一口だけ挑戦。「おいしいね」「これは何かな？」と食材に興味を持ったり食感を楽しんだりしている姿が見られます。

つき組



こどもたちの成長や、興味をもっていること、年齢に合ったあそびを投げかけています。
自分のマイクレヨンが嬉しくて、好きな色を好きなだけ使って、自由に紙に描いていきました。「まだしたい」の声にもできるだけ応え、個々が満足いくまで楽しめる環境を作っています。
描画は、自分を表現する一つの手段にも繋がっているため、大切にしたいあそびの一つです。



はな組

ゆき組



おやつは食事と同様にこどもたちの栄養を補うものです。そのため全体の栄養バランスを考えた内容の間食が提供されています。
また、保育者や友だちと「今日のおやつは何かな?」「おいしいね」とやりとりをしながら温かい雰囲気の中で食べています。午後からも楽しくたくさん遊べるように美味しいおやつで元気をチャージしています。

そら組



グループに分かれて雑巾がけ、花の水やり、かめのえさやり、テラスの掃除など当番活動に取り組んでいます。
みんなで一緒にやり方の確認をして「こうするといいね」「これはあぶないよね」などいろいろな意見を出し合いながら、任されていることに自信をもって取り組んでいます。自分たちで考えながら行動する姿を大切にしていきたいです。



ほし組



その日楽しかったことや発見したことをみんなで顔を見合わせて話し、出来事を共有しています。「今日こんなことしたよね」という一つの話から「楽しかった」という子もいれば「難しかった」という子もいたりと思いはそれぞれです。一日を振り返って、友だちと思いを伝え合ったり、相手の思いを聞いたりする経験を重ねていきます。その中で「また次もやってみよう」、「明日も楽しみ」と思えるようなわくわくする時間にしていきたいです。